

第 1 章 道路台帳作成業務積算基準 (令和 4 年 04 月 01 日以降適用)

第 1 節 道路台帳作成業務積算基準

1-1 適用範囲

この積算基準は、山形県道路台帳作成要領に基づき、道路法第 28 条に規定する道路台帳を新規に作成または補正する業務に適用する。

1-2 道路台帳作成業務費

道路台帳作成業務費の構成及び構成費目の内容については、「設計業務等標準積算基準書 [山形県県土整備部]」測量業務積算基準によるものとする。

1-3 道路台帳作成業務費の積算方法

道路台帳作成業務費の積算方法については、「設計業務等標準積算基準書 [山形県県土整備部]」測量業務積算基準、及び下記によるものとする。

1-3-1 変化率の積算

地域による変化率に用いる地域区分は、「設計業務等標準積算基準書 (参考資料) [山形県県土整備部]」測量業務積算基準 [地域による変化率 (標準例)] によるものとする。

1-3-2 安全費の積算

安全費の積算は、「設計業務等標準積算基準書 [山形県県土整備部]」測量業務積算基準における「安全費の積算」によるものとする。

表 1-1 安全費率

場 所 \ 地 域	大市街地	市街地甲	市街地乙 都市近郊	その他
	主として現道上	4.0%	3.5%	3.0%

1-3-3 技術管理費の積算

技術管理費は、精度管理費のみ計上するものとし、成果品検定費は計上しない。

なお、精度管理費の算定に用いる精度管理費係数は表 1-2 のとおりとする。

$$(\text{技術管理費}) = (\text{精度管理費}) = \{(\text{直接人件費}) + (\text{機械経費})\} \times (\text{精度管理費係数})$$

表 1-2 精度管理費係数

作業種別		精度管理費係数
基準点測量	基準点測量	0.09
地形測量	現地測量	0.05

(注) 現地踏査、台帳図作成・補正等は、精度管理費係数の対象としない。

1-3-4 電子成果品作成費の積算

電子成果品作成費の積算は、「設計業務等標準積算基準書 [山形県県土整備部]」測量業務積算基準における「電子成果品作成費」によるものとする。

【参考】道路台帳作成業務費の内訳書（例）

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 測量業務費 **					
1 道路台帳					
-2 道路台帳作成					
-3 現地踏査					
-4 現地踏査		(箇所) km			
-3 基準点測量					
-4 基準点測量		km			精度管理費含む
-3 地形測量					
-4 現地測量		(箇所) km			精度管理費含む
-3 既存道路台帳図CADトレース					
-4 平面管理図		km			
-4 道路敷地図		km			
-3 道路台帳図作成・補正					
-4 平面管理図		(箇所) km			
-4 道路部面積計算素図		(箇所) km			
-4 道路敷地図		(箇所) km			
1 打合せ等					
-2 打合せ等					
-3 打合せ等					
-4 打合せ等		式			
** 人件費、材料費、機械経費 **					
旅費交通費		式			必要に応じて計上
安全費		式			
電子成果品作成費		式			
** 直接経費、技術管理費 **					
** 直接測量費 **					
** 諸経費 **					
** 測量業務価格 **					
** 消費税等相当額 **					
** 測量業務費 **					

第2節 道路台帳作成業務標準歩掛

2-1 業務内容別適用標準歩掛

適用する標準歩掛は、業務の内容に応じ、以下の図を参考に組み合わせて適用するものとする。

既存台帳の有無	既存台帳なし	既存台帳あり						
用地の取得	全面取得	現道の両側で用地取得	現道の片側で用地取得	用地の取得なし(用地調査未実施)				
事業における測量レベル	事業実施に際し、図化又は現地測量による平面図を作成			事業実施に際し、現地測量による平面図を作成していない(既存台帳使用等)				
(参考) 事業例	① (道路改築) バイパス整備	② (道路改築) 現道拡幅	③ (文安・雪寒) 片側歩道設置 防雪柵設置等	④ (文安・雪寒) 幅広路肩等 防雪柵設置等	⑤ (道路保全) 側溝整備等 延長50m以上	⑥ (道路保全) 側溝整備等 延長50m未満	⑦ (道路保全・災害) 局所的な擁壁等 延長50m未満	⑧ (その他) 軽微な修正等 <small>(道路部面積内訳の変更なし)</small>

現地踏査	道路区域及び沿道の現況を把握		主に道路区域内の現況を把握		
	レベル-1 (km単位)	レベル-2 (km単位)	レベル-3 (km単位)	レベル-4 (箇所単位)	
基準点測量	レベル-1(世界測地系) (km単位)		レベル-2(任意座標) (km単位)		
現地測量	道路区域及び事業完了後の沿道を併せて測量		主に道路区域内の測量		
	レベル-1 (km単位)	レベル-2 (km単位)	レベル-3 (km単位)	レベル-4 (箇所単位)	
既存台帳 CAD トレース	管理図				(km単位)
	面積図				
	敷地図	(km単位)	レベル-2 (km単位)		レベル-3 (km単位)

■ 新規・全面補正

台帳図 作成	管理図	レベル-1 (km単位)		
	面積図	レベル-1 (km単位)		
	敷地図	レベル-1 (km単位)		

■ 既存台帳がCAD化されていない場合の片側補正・部分補正

台帳図 補正	管理図	レベル-1 (km単位)	レベル-2 (km単位)	レベル-3 (km単位)
	面積図	レベル-1 (km単位)	レベル-2 (km単位)	レベル-3 (km単位)
	敷地図	レベル-1 (km単位)	レベル-2 (km単位)	

■ 既存台帳がCAD化されている場合の片側補正・部分補正

台帳図 補正	管理図	レベル-2 (km単位)	レベル-3 (km単位)	レベル-4 (箇所単位)
	面積図	レベル-2 (km単位)	レベル-3 (km単位)	レベル-4 (箇所単位)
	敷地図	レベル-2 (km単位)		

打合せ等	レベル-1	レベル-2	レベル-3
------	-------	-------	-------

□ 事業例はあくまで参考であり、事業の内容、沿道状況の変化など必要な補正内容を適切に踏まえ、選定するものとする。

(例) 用地取得を伴わない側溝整備であるが、沿道状況が既存台帳作成時から大きく変化し、道路管理上併せて補正することが望ましい場合。

- ① 現地踏査 (レベル-1) ⇒ ② 基準点測量 (レベル-2) ⇒ ③ 現地測量 (レベル-1)
⇒ ④ 既存台帳CADトレース (不要) ⇒ ⑤ 台帳図作成・補正 (レベル-2)

【参考図】

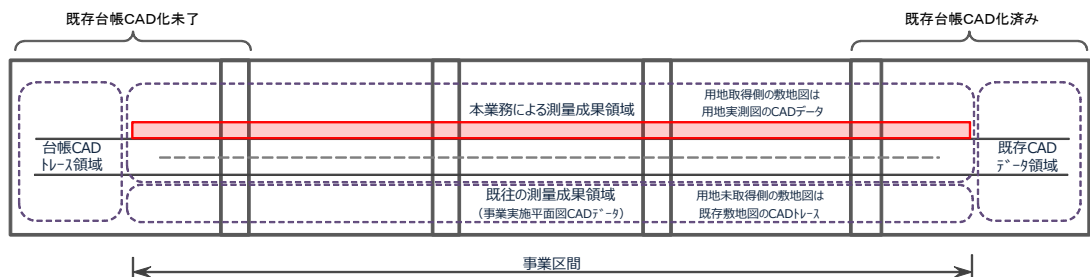
事業例 ①・② バイパス整備・現道拡幅等



現地踏査	— (※1)		レベル-1	— (※1)
基準点測量	— (※1)		レベル-1	— (※1)
現地測量	— (※1)		レベル-1	— (※1)
既存台帳CADトレース	管理図 (※2) 敷地図		—	—
台帳図作成	管理図 レベル-3 敷地図 レベル-2		レベル-1	— (※1)

※1. 事業区間外は既存台帳図のCAD(トレース)を用いることとするが、沿道状況が変化している場合は、併せて現地測量等を行い、補正を行うことが望ましい。
※2. 既往の測量成果(事業実施平面図)で網羅されている場合は、計上しない。

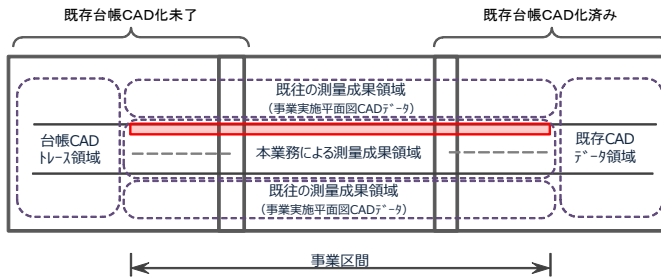
事業例 ③ 交安・雪寒事業等(現道の片側を用地取得)



現地踏査	— (※1)		レベル-2	— (※1)
基準点測量	— (※1)		レベル-1	— (※1)
現地測量	— (※1)		レベル-2	— (※1)
既存台帳CADトレース	管理図 (※3) 敷地図		敷地図	—
台帳図補正	管理図 レベル-3 敷地図 レベル-2		レベル-1 or 2 (※2)	— (※1)

※1. 事業区間外は既存台帳図のCAD(トレース)を用いることとするが、沿道状況が変化している場合は、併せて現地測量等を行い、補正を行うことが望ましい。
※2. 当該区間の台帳がCAD化未了の場合はレベル-1、CAD化済みの場合はレベル-2を適用。
※3. 既往の測量成果(事業実施平面図)で網羅されている場合は、計上しない。

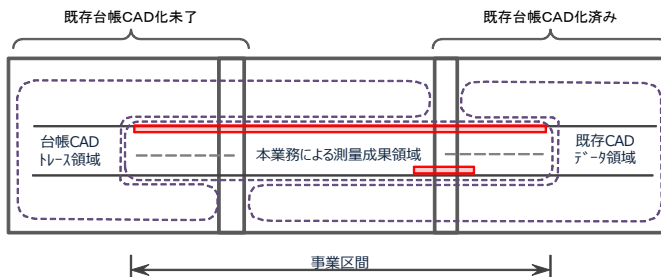
事業例 ④ 交差・雪寒事業等（事業実施に際して道路両側に渡る平面図を作成しており、且つ現道路敷地内で事業を実施）



現地踏査	— (※1)	レベル3	— (※1)
基準点測量	— (※1)	レベル1 or 2	— (※1)
現地測量	— (※1)	レベル3	— (※1)
既存台帳CADトレース	管理図 (※3)	—	—
台帳図補正	レベル3	レベル2 or 3 (平面管理図、面積計算素図) (※2)	— (※1)

※1. 事業区間外は既存台帳図のCAD(トレース)を用いることとするが、沿道状況が変化している場合は、併せて現地測量等を行い、補正を行うことが望ましい。
 ※2. 当該区間の台帳がCAD化未了の場合はレベル2、CAD化済みの場合はレベル3を適用。
 ※3. 既往の測量成果(事業実施平面図)で網羅されている場合は、計上しない。

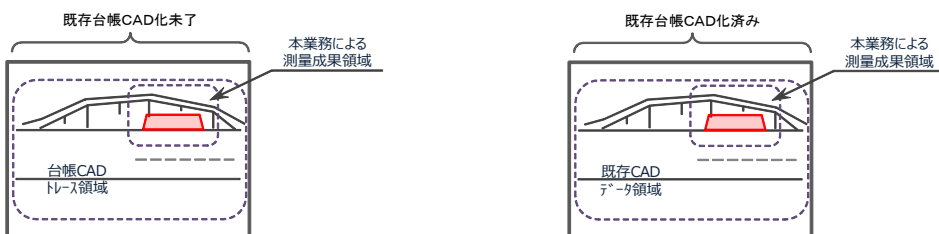
事業例 ⑤ 側溝整備等（事業実施に際して現地測量による平面図を作成していない）



現地踏査	—	レベル3	—
基準点測量	—	レベル2	—
現地測量	—	レベル3	—
既存台帳CADトレース	平面管理図	平面管理図(※1)	—
台帳図補正	レベル3	レベル2 or 3 (平面管理図、面積計算素図) (※2)	—

※1. 当該区間の台帳がCAD化済みの場合は、既存平面管理図のCADトレースは計上しない。
 ※2. 当該区間の台帳がCAD化未了の場合はレベル2、CAD化済みの場合はレベル3を適用。

事業例 ⑥・⑦ 側溝整備・局部的な擁壁工等(延長50m未満)



現地踏査	レベル4(箇所単位)
基準点測量	—
現地測量	レベル4(箇所単位)
既存台帳CADトレース	平面管理図
台帳図補正	レベル3(km単位)

現地踏査	レベル4(箇所単位)
基準点測量	—
現地測量	レベル4(箇所単位)
既存台帳CADトレース	—
台帳図補正	レベル4(箇所単位)

2-2 道路台帳作成業務標準歩掛

2-2-1 現地踏査

(1) 標準歩掛等

業務範囲の現況を把握し、測量の準備等を行う。

業務レベル	適用
レベル-1	事業完了後の道路区域及び沿道の現況を把握する。
レベル-2	事業完了後の道路区域及び沿道（主に片側拡幅側）の現況を把握する。
レベル-3	事業完了後の主に道路区域の現況を把握する。
レベル-4	補正を要する部分的箇所（延長 50m未満程度）の現況を把握する。

標準作業量	作業工程	内外業の別	延 人 日 数						
			業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	計
レベル-1～3 1km当り	現地踏査	外	レベル-1		1.00	1.00			2.00
			レベル-2		0.75	0.75			1.50
			レベル-3		0.50	0.50			1.00
			レベル-4		0.15	0.15			0.30
	内訳	外業計	レベル-1		1.00	1.00			2.00
			レベル-2		0.75	0.75			1.50
			レベル-3		0.50	0.50			1.00
			レベル-4		0.15	0.15			0.30
	レベル-4 1箇所当り	内業計	レベル-1						
			レベル-2						
			レベル-3						
			レベル-4						
合計		レベル-1		1.00	1.00			2.00	
		レベル-2		0.75	0.75			1.50	
		レベル-3		0.50	0.50			1.00	
		レベル-4		0.15	0.15			0.30	
各費目の直接人件費に対する割合	費目	レベル-1	レベル-2	レベル-3	レベル-4	備考			
	機械経費	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	ライトバン損料、雑機材			
	通信運搬費等	-	-	-	-				
	材料費	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	木杭、ガソリン、雑品			

(注) 1. 作業延長 200m以下の場合には、以下の補正係数(少数第3位四捨五入)を乗じるものとする。

レベル-1～3 共通補正 α : 補正係数, X : 作業量(km)

$$\alpha = 2.00 - 5X$$

2. 現地踏査は、精度管理費係数の対象としない。

(2) 地域による変化率

地域	地形			
	平地	丘陵地	低山地	高山地
大市街地	+ 1.0	-	-	-
市街地 甲	+ 0.4	-	-	-
市街地 乙	+ 0.3	+ 0.5	-	-
都市近郊	+ 0.2	+ 0.3	-	-
耕地	0.0	+ 0.1	+ 0.2	-
原野	+ 0.2	+ 0.3	+ 0.4	+ 0.5
森林	+ 0.3	+ 0.4	+ 0.6	+ 0.7

(3) 交通量による変化率

現地条件		変化率	備考
交通量	3,000台以上/12時間	+0.2	かなり影響を受ける
	1,000～3,000台未満/12時間	+0.1	ある程度影響を受ける
	1,000台未満/12時間	0.0	影響を受けやすい

2-2-2 基準点測量

(1) 標準歩掛等

現地測量に必要となる基準点の設置、観測を行う。

業務レベル	適用
レベル-1	既往の測量成果等を確認し、現地測量に必要となる基準点網を世界測地系で展開する。 なお、設置する基準点は、構造物等に測量紙にて設置するものとし、その座標値については平面管理図へ表示するものとする。
レベル-2	既往の測量成果等を確認し、現地測量に必要となる基準点網を、任意座標で展開する。

標準作業量	作業工程	内外業の別	延人日数						
			業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	計
1km当り	作業計画	内	レベル-1	0.60	0.80	0.60			2.00
			レベル-2	0.30	0.60	0.30			1.20
	選点・観測	外	レベル-1		5.20	5.20	6.20		16.60
			レベル-2		3.10	3.10	4.00		10.20
	計算整理	内	レベル-1	0.60	1.50	2.00	1.20		5.30
			レベル-2	0.30	0.80	1.20	0.60		2.90
	内訳	外業計	レベル-1		5.20	5.20	6.20		16.60
			レベル-2		3.10	3.10	4.00		10.20
	内業計	レベル-1	1.20	2.30	2.60	1.20		7.30	
		レベル-2	0.60	1.40	1.50	0.60		4.10	
合計	レベル-1	1.20	7.50	7.80	7.40		23.90		
	レベル-2	0.60	4.50	4.60	4.60		14.30		
各費目の直接人件費に対する割合	費目	レベル-1	レベル-2				備考		
	機械経費	3.5%	3.0%				トータルステーション、ライトハン 損料、雑機材		
	通信運搬費等	4.5%	4.0%				通信運搬費		
	材料費	3.5%	3.0%				測量紙、木杭、ガソリン、雑品		

(2) 地域による変化率

地域	地形	平地	丘陵地	低山地	高山地
	大市街地	+0.1	-	-	-
市街地 甲	+0.1	-	-	-	
市街地 乙	0.0	0.0	-	-	
都市近郊	0.0	0.0	-	-	
耕地	0.0	-0.1	+0.1	-	
原野	0.0	-0.1	0.0	+0.1	
森林	+0.1	0.0	+0.2	+0.3	

2-2-3 現地測量

(1) 標準歩掛等

トータルステーションを用いて、道路台帳図作成に必要な細部測量を実施し、数値地形図（縮尺 1/500）を作成する。

業務レベル	適用
レベル-1	道路区域及び沿道部（既往の測量成果（事業実施平面図）から変化している部分等）について、測量を実施する。
レベル-2	道路区域及び沿道部（主に拡幅側で、既往の測量成果（事業実施平面図）から変化している部分等）について、測量を実施する。
レベル-3	既存の道路台帳図との重ね合わせを前提に、主に道路区域について、測量を実施する。
レベル-4	既存の道路台帳図との重ね合わせを前提に、補正を要する部分的箇所（延長 50m未満程度）について、測量を実施する。

標準作業量	作業工程	内外業の別	延 人 日 数						
			業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	計
レベル-1～3 1km当り	作業計画	内	レベル-1	0.40	0.40	0.40			1.20
			レベル-2	0.30	0.30	0.30			0.90
			レベル-3	0.20	0.20	0.20			0.60
			レベル-4	0.02	0.02	0.02			0.06
	細部測量	外	レベル-1		3.50	7.00	7.00		17.50
			レベル-2		2.55	5.25	5.25		13.05
			レベル-3		1.60	3.50	3.50		8.60
			レベル-4		0.50	1.00	1.00		2.50
		内	レベル-1				1.80		1.80
			レベル-2				1.30		1.30
			レベル-3				0.80		0.80
			レベル-4				0.08		0.08
	数値編集・ 数値地形図データ ファイルの作成	内	レベル-1		2.20	4.40			6.60
			レベル-2		1.60	3.30			4.90
			レベル-3		1.00	2.20			3.20
			レベル-4		0.10	0.22			0.32
レベル-4 1箇所当り	内訳	外業計	レベル-1		3.50	7.00	7.00		17.50
			レベル-2		2.55	5.25	5.25		13.05
			レベル-3		1.60	3.50	3.50		8.60
			レベル-4		0.50	1.00	1.00		2.50
	内業計	レベル-1	0.40	2.60	6.60			9.60	
		レベル-2	0.30	1.90	4.90			7.10	
		レベル-3	0.20	1.20	3.20			4.60	
		レベル-4	0.02	0.12	0.32			0.46	
合計	レベル-1	0.40	6.10	13.60	7.00		27.10		
	レベル-2	0.30	4.45	10.15	5.25		20.15		
	レベル-3	0.20	2.80	6.70	3.50		13.20		
	レベル-4	0.02	0.62	1.32	1.00		2.96		
各費目の直接人件費 に対する割合	費目		レベル-1	レベル-2	レベル-3	レベル-4	備考		
	機械経費		6.0%	6.0%	6.0%	6.0%	トータルステーション、ライトハン 損料、雑機材		
	通信運搬費等		1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	通信運搬費		
	材料費		2.5%	2.5%	2.5%	2.5%	木杭、ガンリン、雑品		

(注) 1. 作業延長 200m以下の場合には、以下の補正係数(少数第3位四捨五入)を乗じるものとする。

レベル-1～3 共通補正 α : 補正係数, X : 作業量(km)

$$\alpha = 2.00 - 5X$$

(2) 地域による変化率

地域	地形			
	平地	丘陵地	低山地	高山地
大市街地	+ 0.8	-	-	-
市街地 甲	+ 0.7	-	-	-
市街地 乙	+ 0.5	+ 0.8	-	-
都市近郊	+ 0.2	+ 0.5	-	-
耕地	0.0	+ 0.2	+ 0.5	-
原野	+ 0.1	+ 0.3	+ 0.7	+ 1.0
森林	-	+ 0.4	+ 1.4	+ 1.7

2-2-4 既存道路台帳図CADトレース

(1) 標準歩掛等

■ 平面管理図

既存の平面管理図を利用して補正を行う場合において、必要となる範囲をCADトレースする。

標準作業量	作業工程	内外業の別	延 人 日 数						
			業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	計
1km当り	CADトレース	内				0.50	5.00		5.50
	内訳	外業計							
		内業計				0.50	5.00		5.50
	合計					0.50	5.00		5.50
各費目の直接人件費に対する割合	費目								備考
	機械経費	0.5%							雑機材
	通信運搬費等	—							
	材料費	1.5%							雑品

(注)1. CADトレースは、精度管理費係数の対象としない。

■ 道路部面積計算素図

原則、適用なし

■ 道路敷地図

既存の道路敷地図を利用して補正を行う場合において、必要となる範囲をCADトレースする。

※ 用地取得を伴わない場合、道路敷地図のCAD化は、原則行わない。

※ ただし、平面管理図作成段階で、既存敷地図の修正が必要となった場合においては、本作業を追加計上するものとする。

標準作業量	作業工程	内外業の別	延 人 日 数						
			業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	計
1km当り	CADトレース	内				0.30	3.00		3.30
	内訳	外業計							
		内業計				0.30	3.00		3.30
	合計					0.30	3.00		3.30
各費目の直接人件費に対する割合	費目								備考
	機械経費	0.5%							雑機材
	通信運搬費等	—							
	材料費	1.5%							雑品

(注)1. CADトレースは、精度管理費係数の対象としない。

(2) 地域による変化率

■ 平面管理図

地域	地形			
	平地	丘陵地	低山地	高山地
大市街地	+0.8	-	-	-
市街地 甲	+0.7	-	-	-
市街地 乙	+0.5	+0.8	-	-
都市近郊	+0.2	+0.5	-	-
耕地	0.0	+0.2	+0.5	-
原野	+0.1	+0.3	+0.7	+1.0
森林	-	+0.4	+1.4	+1.7

■ 道路敷地図

地域	大市街地	市街地 甲	市街地 乙	都市近郊	耕地	原野	森林
変化率	+1.0	+0.8	+0.5	+0.3	0.0	-0.3	0.0

2-2-5 道路台帳図作成・補正

(1) 標準歩掛等

■ 平面管理図

現地測量成果、既往の測量成果（事業実施平面図）や既存台帳のCADトレース等のデータを重ね合わせるにより、平面図（縮尺 1/500）を作成し、道路中心線等の必要記載事項を入力・作図する。

業務レベル	適用
レベル-1	現地測量成果及び既往の測量成果（事業実施平面図）等を重ね合わせることで平面図を作成し、所定の台帳構成（図郭）に従い、必要記載事項を入力・作図する
レベル-2	<p>【既存台帳図がCAD化されていない場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主に既存台帳図のCADトレース、又は既往の測量成果（事業実施平面図）等に対し、主に道路区域の現地測量成果を重ね合わせることで平面図を作成し、所定の台帳構成（図郭）に従い、必要記載事項を既存の台帳を参考としながら入力・作図する <p>【既存台帳図がCAD化されている場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存台帳図（CAD）に対し、主に道路区域及び片側拡幅部の現地測量成果を重ね合わせることで平面図を補正し、既存台帳図の必要記載事項を修正する
レベル-3	<p>【既存台帳図がCAD化されていない場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主に既存台帳図のCADトレースに対し、部分的な現地測量成果を重ね合わせることで平面図を作成し、所定の台帳構成（図郭）に従い、必要記載事項を既存の台帳を参考としながら入力・作図する <p>【既存台帳図がCAD化されている場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存台帳図（CAD）に対し、主に道路区域の現地測量成果を重ね合わせることで平面図を補正し、既存台帳図の必要記載事項を修正する
レベル-4	<p>【既存台帳図がCAD化されていない場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主に既存台帳図のCADトレースに対し、部分的な現地測量成果を重ね合わせることで補正を要する部分的箇所（延長50m未満程度）の平面図を作成し、所定の台帳構成（図郭）に従い、必要記載事項を既存の台帳を参考としながら入力・作図する。 <p>【既存台帳図がCAD化されている場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存台帳図（CAD）に対し、部分的な現地測量成果等を重ね合わせることで平面図を補正し、既存台帳図の必要記載事項を修正する

標準作業量	作業工程	内外業の別	延 人 日 数						計
			業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
レベル-1～3 1km当り	平面管理図作成	外・内	レベル-1		2.50	3.70	5.00		11.20
			レベル-2		1.10	2.10	2.80		6.00
			レベル-3		0.80	1.50	1.80		4.10
			レベル-4		0.20	0.50	0.60		1.30
	内訳	外業計	レベル-1		1.50	1.50	1.50		4.50
			レベル-2		0.30	0.30	0.30		0.90
			レベル-3		0.30	0.30	0.30		0.90
			レベル-4						
	レベル-4 1箇所当り	内業計	レベル-1		1.00	2.20	3.50		6.70
			レベル-2		0.80	1.80	2.50		5.10
			レベル-3		0.50	1.20	1.50		3.20
			レベル-4		0.20	0.50	0.60		1.30
合計		レベル-1		2.50	3.70	5.00		11.20	
		レベル-2		1.10	2.10	2.80		6.00	
		レベル-3		0.80	1.50	1.80		4.10	
		レベル-4		0.20	0.50	0.60		1.30	
各費目の直接人件費に対する割合	費目		レベル-1	レベル-2	レベル-3	レベル-4		備考	
	機械経費	2.5%		2.5%	2.5%	2.5%		雑機材	
	通信運搬費等	—		—	—	—			
	材料費	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%		ポリエステルシート		

(注) 1. 作業延長 200m以下の場合には、以下の補正係数(少数第3位四捨五入)を乗じるものとする。

レベル-1～3 共通補正 α : 補正係数, X : 作業量(km)

$$\alpha = 2.00 - 5X$$

2. 平面管理図作成は、精度管理費係数の対象としない。

■ 道路部面積計算素図

作成・補正した平面管理図に基づき、道路部面積（車道、歩道、中央帯、その他）を算出、面積計算素図の作成を行う。

□ 新規及び既存台帳図がCAD化されていない場合

平面管理図のレベル1～3に応じて道路部面積を算出し、所定の台帳構成（図郭）に従い、必要記載事項を入力・作図する。

なお、事業において道路部面積内訳の変更を行っていないものの、平面管理図作成段階で、既存道路部面積計算素図の修正が必要となった場合には、レベル3による作業を追加計上する。

□ 既存台帳図がCAD化されている場合

平面管理図のレベル2～4に応じて道路部面積を算出し、既存道路部面積計算素図の必要記載事項を修正する。

標準作業量	作業工程		内外業の別	延 人 日 数							
				業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	計	
レベル1～3 1km当り	道路部面積 計算素図作成		内	レベル1		0.50	1.80	3.50		5.80	
				レベル2		0.40	1.20	2.40		4.00	
				レベル3		0.25	0.75	1.50		2.50	
				レベル4		0.10	0.30	0.60		1.00	
	内訳	外業計		レベル1							
				レベル2							
				レベル3							
				レベル4							
	レベル4 1箇所当り	内業計		レベル1		0.50	1.80	3.50		5.80	
				レベル2		0.40	1.20	2.40		4.00	
				レベル3		0.25	0.75	1.50		2.50	
				レベル4		0.10	0.30	0.60		1.00	
合 計			レベル1		0.50	1.80	3.50		5.80		
			レベル2		0.40	1.20	2.40		4.00		
			レベル3		0.25	0.75	1.50		2.50		
			レベル4		0.10	0.30	0.60		1.00		
各費目の直接人件費 に対する割合	費 目		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	備 考				
	機械経費		2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	雑機材				
	通信運搬費等		—	—	—	—					
	材料費		1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	ポリエステルシート				

(注) 1. 作業延長 200m以下の場合には、以下の補正係数(少数第3位四捨五入)を乗じるものとする。

レベル1～3 共通補正 α : 補正係数, X : 作業量(km)

$$\alpha = 2.00 - 5X$$

2. 道路部面積計算素図作成は、精度管理費係数の対象としない。

■ 道路敷地図

事業において用地取得が伴う場合において、既往の調査成果（用地実測図）や、既存台帳図のCADトレース等のデータを重ね合わせるにより、平面管理図と整合を図りつつ、平面図（縮尺 1/500）を作成し、所有者等の必要記載事項を入力・作図する。

業務レベル	適 用
-------	-----

レベル-1	既往の調査成果（用地実測図）に対し、必要に応じて既存台帳図のCADトレース等のデータを重ね合わせることで平面図を作成し、所定の台帳構成（図郭）に従い、必要記載事項を入力・作図する
レベル-2	<p>【既存台帳図がCAD化されていない場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主に既存台帳図のCADトレースに対し、所定の図面構成（図郭）に従い、必要記載事項を既存の台帳を参考としながら入力・作図する ※ 事業において用地取得を行っていない（道路敷地に変更がない）ものの、平面管理図作成段階で、面積錯誤が確認される等、補正が必要となった場合に計上する。 <p>【既存台帳図がCAD化されている場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存台帳図（CAD）に対し、用地取得部分に係る既往の調査結果（用地実測図）を重ね合わせることで平面図を補正し、既存台帳図の必要記載事項を修正する

標準作業量	作業工程	内外業の別	延 人 日 数						計
			業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
1km当り	道路敷地図作成	内	レベル-1		0.80	2.50	5.00		8.30
			レベル-2		0.40	1.20	2.50		4.10
	内訳	外業計	レベル-1						
			レベル-2						
	内業計	レベル-1		0.80	2.50	5.00		8.30	
レベル-2			0.40	1.20	2.50		4.10		
合計		レベル-1		0.80	2.50	5.00		8.30	
			レベル-2		0.40	1.20	2.50		4.10
各費目の直接人件費に対する割合	費目	レベル-1	レベル-2					備考	
	機械経費	2.0%	2.0%					雑機材	
	通信運搬費等	—	—						
	材料費	1.5%	1.5%					ポリエステルシート	

(注)1. 道路敷地図作成は、精度管理費係数の対象としない。

(2) 地域による変化率

道路台帳図作成・補正は、地域による補正は行わない。

2-2-6 打合せ等

(1) 標準歩掛等

業務の実施において必要となる打合せ等を、業務レベルを参考に計上する。

業務レベル	適 用
レベル-1	主に用地の取得を伴って行われた事業に係る道路台帳の作成・補正業務
レベル-2	主に用地の取得は伴わないものの、比較的延長の長い道路台帳の補正業務
レベル-3	主に部分的（延長 50m未満程度）な道路台帳の補正業務

標準作業量	区 分	内外業の別	延 人 日 数						計
			業務レベル	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
1業務当り	業務着手時	内	レベル-1	0.5	0.5				1.0
			レベル-2	0.5	0.5				1.0
			レベル-3	0.5	0.5				1.0
	中間打合せ(1回)	内	レベル-1	0.5			0.5		1.0
			レベル-2	0.5			0.5		1.0
			レベル-3	—	—	—	—	—	
	成果物納入時	内	レベル-1	0.5	0.5				1.0
			レベル-2	0.5	0.5				1.0
			レベル-3	0.5	0.5				1.0
	合計		レベル-1	1.5	1.0		0.5		3.0
			レベル-2	1.5	1.0		0.5		3.0
			レベル-3	1.0	1.0				2.0

